～ニューヨーク補習授業校だより～

JWSNYの爽風

令和５年(2023)
１２月２３日発行
Breeze
第Ⅴ号



校長　川﨑淳一郎



幼・初・中・高・教師・保護者　互いに学び合う学校!!

〇補習授業校の２期の授業が修了し、授業や行事、各種コンクールに個人で取り組み、それぞれいろいろな分野で伸びやジャンプが見られた卯年（うさぎ年）になりました。友達、仲間がいてこそ楽しい学校生活ができます。そして、補習校のよさは幼児部、初等部、中等部、高等部、大人が学習や行事の中でお互いに交流し、よりよい体験するところです。健康に年を越し、１月辰年（たつ年）、元気に登校できますよう！☆ハッピーホリディズ!!

【第４４回海外子女文芸作品コンクール】



・６月締め切りで海外子女教育財団の作品募集に応募したNY補習授業校入選者が、11月１日発行の「海外子女教育」機関誌の中で発表されました。右記の児童生徒、６人が選ばれました。多くの作文、短歌、俳句、詩の応募ありがとうございました。全世界２１５校、２８，０５０点の中、４６２点の入賞者がありました。詳しくは、次のアドレスからご参照ください。
https://www.joesor.jp/kojin/bungei

≪ 入選者 ≫





作文　文部科学大臣賞
W校初２－３　田附　行正　さん

俳句　日本児童教育振興財団賞
W校初４－２　岡田　結花　さん

俳句　優秀　W校初２－１　宮本　祥太朗さん
俳句　佳作　W校中３－１　入江　奏千子さん
短歌　優秀　W校中２－１　関　壮大　さん

【ＮＹ補習授業校第 33 回作文コンクール受賞】

〇１１月末までに担任の先生、教科担当の先生が作文を読み、漢字や表現等を指導し、基準にしたがって入選候補が出された中から事務局が審査しました。その結果、ＬＩ校とW校両校で１０６名が最優秀、優秀、入選、佳作になりました。最優秀、優秀、入選の児童・生徒には清書用紙が配付されています。また、全員に賞状が各校で授与されます。日本のことや家族への感謝、自分が疑問に思う事、補習校に通ってよかったことなど、どの作文も大変すばらしいものでした。





【週刊ＮＹ生活　◆第 20 回言葉の泉◆～年間大賞候補者の受賞～】

〇週刊ＮＹ生活１１月１８日号で昨年提出した作文コンクールの中から、１６名の大賞候補が選出され、本校から６点の入賞(最優秀、一席、二席、三席、佳作２点)の中、２名が受賞しました。



＜第二席＞
ＬＩ校高等部２年　北川茂那さん「よっちゃん」

＜第三席＞
W校初等部　４年　真鍋和也さん「大切な命」

※今回選ばれた作品は、2024 年新年号で発表となります。

【絵画作品展示】

〇授業参観・懇談会の時に各校の廊下でご覧いただきありがとうございました。子ども達の発想や表現力には驚かされました。児童・生徒達も友人の作品に感想を言いながら見ていました。

＜ＬＩ校＞




＜W校＞





【たてのつながりを活かす補習校の取組　】

〇保護者・学校が協力の下、秋祭りやのみの市が盛大に行われ、各校が幼児部お店屋さんごっこ、初等部の幼児部への読み聞かせ、高校生が中学生を教える授業、高校生と幼児部の交流会(劇と遊び)などお互いに笑顔で楽しくふれ合い、それぞれの成長が見られました。






































のみの市
11月11日2023














縁











